

研究テーマ
「子ども一人一人のウェルビーイングを考える」
(4年計画2年次)

サブテーマ
「個人と集団のウェルビーイングの変容を捉える」



令和8年度

福井大学教育学部
附属特別支援学校
公開研究会
(一次案内)

開催日時

令和8年11月27日(金)

本校では、子どもたちが主体性を持ち、生活の必然性に沿いながら日常の生活内容を題材に学んでいく「生活教育」を実践しています。「生活教育」の中で、本校が大切にしてきたことは、日々の活動や学校生活を子どもと共に創っていく「子ども主体の活動」です。「生活教育」の子どもの実態に合わせることでできる自由度の高さや柔軟性を生かし、子ども一人一人が生き生きと過ごせることを願い、日々の活動を創っています。昨年度から「子ども一人一人のウェルビーイングを考える」をテーマとし、4年計画で研究に取り組んでいます。1年次は個人の視点からウェルビーイングに迫っていきました。そこから見えたことは、個人のウェルビーイングにおいて、他者や集団の存在が大きく関わり、相互に作用し合っているということです。そこで、今年度は個人と集団、双方の視点からウェルビーイングの変容を捉え、考えを深めていきたいと思っています。

この研究会を通して、私たちの気付きや迷いについて皆様と意見交換することで研究をさらに深めたいと考えています。

多くの方の御参加をお待ちしております。

午前：実践公開

小学部、中学部、高等部
それぞれの学部の活動を
公開いたします。

午後：概要、研究会

概要説明、各学部にて
研究協議会を行います。

助言

金沢工業大学
基礎教育部 教職課程
准教授 平 真由子 先生

参加費

無料

その他

詳細は、9月上旬に二次案内及び本校ホームページにてお知らせいたします。

福井大学教育学部
附属特別支援学校

〒910-0065 福井県福井市八ツ島町1字3番地

TEL 0776-22-6781 FAX 0776-22-6776

URL <https://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/~f-tokusi/>